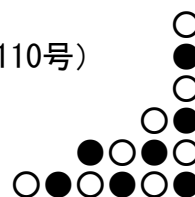


げんけん マンスリーレポート No. 2022-7 (第110号)

発信元：東京都市大学 原子力研究所
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
発信日：2022/7/1



こんにちは。原子力研究所です。

今回は、7月23日(土)に開催予定の王禅寺オープン・ラボについて紹介します。2014年から開始した本イベントは、主に近隣の住民の方々にご紹介し、実際に実験室や原子炉室をご覧いただくことで、利用の状況や管理の状況についてご理解いただくことを目的としています。近年では、原子力人材入試のイベントともコラボしてセミナーを開催することにより、高校生などにも参加いただくようになってきました。

2020年度はCOVID-19の感染状況もあり、中止せざるを得ませんでした。2021年度は事前予約制とし人数制限をするなどした上で開催しました。来場された人数こそ、コロナ前に比べると少ない状況とはなりましたが、参加いただいた方の満足度の高いイベントとして実施することができました。

今年度も昨年度同様に十分な対策を講じて実施する予定です。過去の状況などホームページにてご紹介しておりますので、ご参照いただければと思います。またこの機会にぜひ原子力研究所をご見学いただければと思います。

【王禅寺オープン・ラボの紹介ページ】

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/category/open-labo/>

★トピックス

- ・ホームページをリニューアルしました。
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
- ・研究所報【通巻47号】を発行しました。
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/syoho.html>

★利用実績(6月)

- ・放射線業務従事等登録数；業務従事者：58名、指定従事者：49名
- ・一時立入者数(のべ人数)：54名

★主なスケジュール

6月(実績)

- 5日(日) 新・才能の芽を育てる体験学習@二子玉川夢キャンパス
- 14日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習
- 18日(土) 大学院・共同原子力専攻 「原子炉実習」の事前教育
指定従事者登録のための教育訓練
- 21日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習
- 原子力規制庁 日常検査
- 23日(木) 所内・管理室会議、保安訓練ほか

7月(予定)

※定期事業者検査(7月から9月の間に実施)

- 2日(土) 東海大学大学院生対象 都市大タンDEM実習と研究交流会
- 21日(木) 所内・管理室会議
- 23日(土) 第8回王禅寺オープン・ラボ
原子力人材入試のためのセミナー&施設見学会

※月内に1度程度、原子力規制庁(NRA)の日常検査(フリーアクセス)の実施

- ◆書式類のページ
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/Format.html>
- ◆外部との共同研究/受託研究
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/renkei.html>
- ◆原研のスタッフ紹介
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/kanrishitsu3.html>
- ◆マンスリーレポートのバックナンバー
http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/back_no_MR.html

【げんけんのひとびと】

本研究所の松浦治明准教授は、世田谷区教育委員会からの本学への依頼を受けた新才能の芽を育てる体験学習のうちの一つ「明かりはどこから？」という、小学5・6年生対象の工作体験イベントを二子玉川の夢キャンパスで2022年6月5日（日）に実施しました。このイベントは2年前に退職された岡田往子准教授が行ってきたイベントについて形式を少しずつ修正しながら行ってきているものであり、昨年度はコロナ禍にもかかわらず、春、冬の2度に亘ってオンラインで実施しました。今回は3年ぶりに対面での実施が実現し、会場の人数制限に合わせ、午前と午後の2度実施し、4倍を超える抽選に勝ち抜いた計40名の世田谷区の生徒さんに工作イベントを体験いただきました。電気はどのような方法でつくられどのように家庭に届いているのかを講義形式で受講したのち、手回し発電機で実際に電気がどのようにできるかを体験いただいたのち、後半は導電性アルミテープで閉回路を作ってLEDを点灯させ、それにイラストのシールを添付することで、発電所から家庭に電気が届くイメージの工作をしていただくという、盛りだくさんな内容です。参加した児童の皆さんからの評判もすこぶるよく、また、ティーチングアシスタントとして原子力研究所所属の院生・学生に生徒の直接指導を体験してもらうことにより、教える難しさ、そして楽しさを体感して貰える貴重なイベントとして、今後も継続して行っていきたく考えています。

- ◇問合せ先
本配信内容についてのお問合せは、以下にお願いいたします。
原子力研究所 羽倉 nhagura[a]tcu.ac.jp

～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～

東京都市大学 原子力研究所 <http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971番地
TEL 044-966-6131
FAX 044-955-6071

★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～